

◇-----◇
下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2011. 8. 15

下水道機構の『新技術情報』 第9号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

◇-----◇
ますます熱くなりすごしにくい日々が続きますが、皆様いかがお過ごしですか？
今年の夏は節電の夏ですが、クーラーの我慢大会もほどほどに倒れないように気を付けて
くださいね。体調管理はしっかりと！夏の暑さに負けないように元気にいきましょう♪
さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第9号をお届けします。
業務に、Tea Breakにご活用ください。

～トピックス～

☆インフォメーション

- ・第57回(平成23年度第1回)新技術現場研修会を開催します！
- ・インターンシップ研修生 真木さんのご紹介です♪

☆機構の動き

- ・8月8日(月)～8月19日(金) インターンシップ研修生の受け入れ中
先週から研修が始まりました。研修生の真木さんには、今週は研究第二部での液状化の調査や企画部での広報(ホームページ作成等)等の業務を体験していただきます。

☆Tea Break

- ・ライブラリ (研究第一部 小峰さんの投稿です)

☆みなさまからのコラム

- ・「自然排水区の雨水吐口に適応可能な新たな合流改善技術の開発」についてお問い合わせをいただきました。

.....
インフォメーション (最新の話題です)
.....

○新技術現場研修会を開催します！東京都勝島ポンプ所流入管渠工事を見学します！

機構では、下水道事業等の施設建設、維持管理等新技術について、業務の実態把握と意見交換等を目的とした新技術現場研修会を実施しており、平成23年度第1回研修会を9月13日(火)13:30~16:00に開催します。

今回の研修内容ですが、日本下水道事業団が東京都品川区で施工中のシールドトンネル(外径が10mを超え、半径30mの急曲線S字カーブを含む)を見学し、技術的な課題とその対応についての知見を深めるものです。あわせて、関連して当機構が実施している水理模型実験についてもご紹介します。なお、参加費は無料で、出捐・賛助企業及び公共団体の下水道技術者を対象としています。定員は45名で、現在、下水道機構のホームページで申し込みを受付中です。

http://www.jjwet.jp/school/school-01_057.htm

申込締切日が8月26日(金)となっていますので、お早めに申し込みください。

○インターンシップ研修生 真木さんのご紹介です♪

インターンという形で8月8日から下水道機構さんにお世話になっています、芝浦工業大学工学部土木工学科社会システムデザインコース3年の真木美保子です。よく両方名前みただねと言われ、'真木ちゃん'とも呼ばれますが'田中ちゃん'などの一般的な苗字に変えると変な感じですね。

土木は幅広い分野ですが、最近ではGIS(地理情報システムの略称で、文字や数字、画像などを地図と結び付けて、わかりやすく地図表現できるシステム)に興味を持ちGISについて学べる研究室に入りたいのですが、都市計画も面白そうでどちらの道に進むか悩みどころです。みなさんの意見教えていただけたら嬉しいです。

私にとって下水道は未知な世界で、こんな世間知らずな学生が2週間もお邪魔して大丈夫か...。なんて不安に思うこともありましたが、私のばか丸出しな質問にも1から細かく教えていただき、今ではあと1週間で終わってしまうのが寂しいくらいです。残り1週間お荷物になりますが精いっぱい頑張るのでよろしくお願いします。

.....
機構の動き (機構の行事予定です)
.....

◎8月8日(月)~8月19日(金) インターンシップ研修生の受け入れ

先週から始まったインターンシップ研修、今週は、研究第二部、企画部に勤務していただき機構の業務を体験していただきます。

※真木さんにはさっそく今回のメルマガ第9号の書き出しを書いていただきました。

○9月7日(水) 13:30～ 関水コン夏期講座(場所; 昭和設計大阪ビル)

当機構研究第一部の森田部長が出席し、「地震対策とBCPについて」のテーマで講演(講演時間 13:35～14:15) します。

○9月8日(木)17:00～18:00 第296回技術サロン(場所: 機構8階会議室)

東京都下水道局 松本 明子氏を講師にお迎えして、「下水道事業における新たな広報戦略」のテーマで開催します。

※参加申し込みはこちら→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-296.htm>

○9月13日(火) 13:30～16:00 第57回(平成23年度第1回)新技術現場研修会

東京都勝島ポンプ所流入菅渠工事を見学し、大断面シールド施工における急曲線S字カーブなど技術的な課題と対応についての研修を行います。

※申込、詳細はこちら→ http://www.jiwet.jp/school/school-01_057.htm

Tea Break (機構職員の感じるまま)

○ライブラリ (研究第一部 小峰さんの投稿です)

読書を趣味にする私は、しばらく前から地元の図書館を便利に利用しています。

公立図書館は久しく縁遠い存在でしたが、買った本の収納場所が気になり出した頃から出入りするようになり、そこで早々、この四半世紀での図書館の目覚ましい利便性向上に驚かされました。その図書館には、HPから図書を予約すると市内8箇所の図書館相互間で希望する受取場所まで該当図書を取り寄せ、取り置きできるシステムがあり、また受取場所として駅前のコンビニも指定できるとのこと。ここまで便利なら新品に拘らない限り利用しない理由はないな、と思うのですが、あまり中高生の姿を見掛けない、というのはそれも昭和世代の感覚ということなのでしょう。

東日本にとどまらず、全国的に電力不足が危惧されるようになった今年の夏。7月1日に発動された電力使用制限令では、生命・身体の安全確保に不可欠な施設として緩和措置こそあるものの、冷熱源としての水利用を支える下水道施設に対してさえ5%の削減(電気使用制限)が課されました。幸い7月後半は気温があまり上がらず、また各需要家の節電努力の甲斐もあって、停電懸念はやや遠ざかった感がありますが、このメルマガが出る

8月中旬には猛暑が戻る可能性も指摘されています。まだまだ油断はできません。

正直、あまり絞る余地も無いところですが、私も図書館利用という環境にやさしい身近な娯楽で、一層の節電に努めようと思っています。

みなさまのコラム（皆様からお寄せいただいた情報です）

○メルマガ読者の自治体様より「自然排水区の雨水吐口ニ適応可能な新たな合流改善技術の開発」についてお問い合わせをいただきました。

合流改善対策に頭を悩ませており、貯留池を作るだけのスペースがなくメルマガにあった、「合流改善技術」の概要を教えていただきたい。とのことでしたので、ご説明差し上げました。

機構では、皆様からの技術に関する質問やご相談などお待ちしておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

☆掲載情報募集中！

機構の新技术情報でお伝えしたい情報をお持ちの方は本コラムをご活用ください。

情報提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※原則 400 字以内。なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としていますが、掲載の可否は当機構にて判断させていただきます。

○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●

発行元：財団法人 下水道新技术推進機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方は
こちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせは
こちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●○○●●